

府東支部

支部理事：坂本 友子

1. 活動方針及び活動目標

1) 支部看護師の実践能力の向上を図る
2) 支部施設の看護を通して、保健・健康・福祉の向上に貢献し地域住民の健康保持、増進に寄与する

2. 活動内容

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日 等	参加者
支部役員会 【石切生喜病院】	支部活動についての企画について内容協議・会計報告 施設代表者会の運営に係る内容協議	全11回	133名
施設代表者会 【石切生喜病院】	大阪府看護協会理事会報告・各役員・委員会報告、各施設で困っている現状等の 状報交換、災害時の相互支援に繋がる情報交換、各委員会からの議題検討	全11回	245名

3. 活動実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日 等	参加者
研修会 【石切生喜病院】 Zoom併用	研修名：心臓リハビリテーションの立ち上げと現状 講師：石切生喜病院 小野めぐみ氏	9月26日	100名
研修会 【石切生喜病院】 Zoom併用	研修名：終末期にある患者・家族ケアと倫理 講師：石切生喜病院 西尾佐江子氏	1月30日	100名
「看護の日・看護週間」事業 【大阪医科薬科大学 看護学部】	「体験もできちゃう！看護のセカイ」 聴診器で聞いてみよう！コーナー担当派遣	5月13日	3名

【活動の概要】

Zoom併用の施設代表者会もネット環境・設備も強化でき、支部施設全体に共通する課題や各施設での困っていることや現状について意見交換を行い、取り組み等の情報交換を行った。災害発生時の危機的状況について、支部として相互支援体制に繋がる仕組みができないかグループワークでの話し合いを数回持ち、活発な意見交換ができ継続的な取り組みが必要であることが共通認識できた。

参加施設も増加し、活発な意見交換ができた。

夜間研修では、興味のあるタイトルで参加者も多く有意義な研修であった。

「OSAKA看護だより」新シリーズの「みんなの支部活」コーナーがスタートし、第1回の夜間研修が掲載紹介された。

4. 課題・その他

1) 施設代表者会のあり方や、研修会の企画の見直し
2) 災害時ネットワークの構築に向けての取り組み
3) 地域包括ケア推進に向けた更なる連携強化